

明治八年 大阪錦画新聞 第十八号

可憐の親の我儘可憐の子の氣儘  
 愛小西大組第十區立賣堀北通六丁目  
 大原大治郎の娘とて十七歳ありあり  
 常々氣負ひの娘にありあり  
 或る日大治郎の父大治郎お語りて  
 息女と嫁ふたまふへ縁者あつて

何分おふへ此縁と嫌ひて父の言葉も聞かぬ  
 西成郡第三區四番組光立寺村京谷嘉兵衛方へ  
 京谷公命と稱んとて廿四日小家出て行へ  
 新川と橋南詰の川岸に平常見馴れ下駄あり  
 探索しに中津川小嶋新田字堤邊と云ふ所ふ



略説再圖 盆木芳瀧

阿波文板